

表 5-2 作業の程度

作業の程度	作 業 内 容 (例)
極高代謝率作業	全身の激しい動作 (下記の動作で呼吸が荒くなる動作等)
高代謝率作業	全身の動作 (例：抱き上げる、まわす、引く、押す、投げる、歩く等)
中程度代謝率作業	上肢の動作 (例：組み立てる、検査する、塗る等)
低代謝率作業	手先の動作、足先の動作 (例：書く、タイピング、足でペダルを踏む等)

(3) リスクの見積り

(1)(2)の結果を表 5-3 に当てはめ、暑熱のリスクを見積もり、その内容を「4 リスクの見積り」の「リスク」欄に記入します。

表 5-3 リスクの見積り

作業の程度 有害性 のレベル	極高代謝率	高代謝率	中程度代謝率	低代謝率
A	高	高	高	高
B	高	高	高	中
C	高	高	中	低
D	高	中	低	低
E	中	低	低	低

2. リスクの優先度の設定

表 5-4 のようにリスクに対する優先度を設定します。

表 5-4 リスクの優先度

リスク	優 先 度
高	直ちに対応すべきリスクがある
中	速やかに対応すべきリスクがある
低	必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある